

# チャレンジ! おおいた国体 チャレンジ! おおいた大会



かわら版

H20.2.28発行 vol.60



スギッチ・めじろん  
食の交流広場  
イベントを盛り上げる  
ため、秋田県のなまは  
げも来県。めじろんと  
一緒に商店街を歩き、  
イベントをPRしまし  
た。

## 秋田県・大分県 国体・全国障害者スポーツ大会記念 スギッチ・めじろん 食の交流広場

昨年の両大会開催地の秋田県と大分県との記念イベント「スギッチ・めじろん食の交流広場」を、2月16日(土) ガレリア竹町ドーム広場で開催しました。

交流セレモニーでは、広瀬知事が「昨年の秋田両大会は大変すばらしかった。食にこだわったのが成功の秘訣だと伺ったので、大分も参考にしたい」とあいさつ。寺田秋田県知事は「天皇杯を獲得し、両大会が成功するよう期待しています」と激励しました。両知事のあいさつ後、両大会旗の引継ぎが行われました。セレモニーの最後には、手作りの衣装で揃えたカトリック海星幼稚園児によるめじろんダンスが披露され、イベントを盛り上げてくれました。

食の交流コーナーでは、「秋田・大分国体セット」と名付けられた、きりたんぼ鍋と吉野の鶏めしのセットや、比内地鶏焼き鳥に販売前から長蛇の列ができ、多くの方々が秋田の味を堪能していました。



(左)広瀬勝貞 大分県知事 (右)寺田典城 秋田県知事



元気いっぱいに踊ってくれた海星幼稚園児のみなさん



たくさんのお客様ありがとうございました

今回のイベントでは、障がい者の方々が作ったオリジナルめじろんグッズの販売も行われました。両大会成功の願いが込められた手作りグッズに人気が集まり、それぞれ少しずつ違う表情を見比べながら買い求めていました。

ステージイベントでは、スギッチ・めじろんとの記念撮影会、じゃんけん大会にも多くの方々が参加し、会場は一日中賑わいました。

私たちはチャレンジ! おおいた国体・おおいた大会を応援しています。

株式会社 アステム	地域をみつめ 未来をみつめ 大分銀行	大分石油化学 コンビナート	Canon	九州電力 http://www.kyushuouei.co.jp	暮らしの中の 九州さん
iichiko	JTB Your Global Lifestyle Partner	Joyfull Restaurant	新日本製鐵株式会社 大分製鐵所	住友化学 大日本住友製薬 SCAS 水産住化学分析センター	SONY ソニーセミコンダクタ九州株式会社
太陽の家 中村裕記念身体障害者福祉財団	TOSHIBA Leading Innovation >>>	TOKIWA	株式会社 戸高鉱業社 TODAKA MINING CO.,LTD.	さくらざか 焼酎 三階堂	NTT 西日本 支店:0963.079888
NEC	FUJITSU	マルショク	Coca-Cola	(オフィシャルサポーター:会社名50音順)	

チャレンジ! おおいた国体・おおいた大会実行委員会事務局発行

1 / 23 1 / 23  
(水) **宿舎・食品衛生等講習会**  
両大会の参加者が大分ならではの食事を味わい、快適な環境で安心して宿泊できるように、宿泊施設を対象に宿舎・食品衛生とスポーツ栄養学の講習会を開催しました。この日は別府市で1回目の講習会を開催。2月末までに各市町で講習会を行います。

1 / 26 1 / 26  
(土) **長野かがやき国体開会式**  
第63回国民体育大会冬季大会(スケート・アイスホッケー・スキー)の開会式が長野県県民文化会館で開催されました。



1 / 28 1 / 28  
(月) **チャレンジ！おおいた大会リハーサル大会参加申込書の資格審査を実施**  
リハーサル大会(5月24日・25日)に約1,600人の参加申込があり、障がいの種類や程度が正確に記載されているかなどの確認作業を2月1日までの5日間にわたって行いました。

2 / 3 2 / 3  
(日) **第1回式典音楽隊吹奏楽隊練習会**  
旧佐賀関高校で行った練習会には、高校生6団体、大学生1団体の計7団体、約170人が参加しました。午前はパート別練習、午後は体育館で全体合奏を行いました。



2 / 9 2 / 9  
(土) **レスリング競技リハーサル大会**  
全九州高校レスリング新人選手権大会が2月9日・10日の2日間、佐伯市総合体育館で行われました。学校対抗戦に出場した日本文理大附属高校は、惜しくも準決勝で敗退。個人戦は、日本文理大附属高校の渡邊雅人選手(96kg級)と坂元将悟選手(120kg級)がそれぞれ3位と健闘しました。

2 / 12 2 / 12  
(火) **第6回常任委員会**  
出席した委員約60人に対して、開催準備経過や専門委員会及び県外開催競技会運営委員会の審議、決定事項について報告しました。また、平成20年度暫定収支予算(案)をはじめとする4つの議案について審議されました。

2 / 15 2 / 15  
(金) **観光ボランティア特別研修会**  
おもてなし大使の辻野功氏(別府大学教授)を講師に招き、大分県の観光・物産の特徴などの内容で研修会を行いました。この日は佐伯会場(大分県南部振興局)に、ボランティア等約30人が参加しました。

2 / 19 2 / 19  
(火) **炬火トーチ・受け皿引渡式**  
市町村の採火式等で使用する、炬火受け皿と炬火トーチが完成し、引渡式を行いました。受け皿は大分工業高校定時制と中津工業高校定時制の2校で20個を制作。トーチは県内11校の工業高校で200本を制作しました。



「大分県民体育の歌」は、昭和25年開催の第3回大分県民体育大会時に公募により制定され、第21回国民体育大会(昭和41年)では、「大分国体賛歌」として使用されました。本年開催のチャレンジ！おおいた国体の式典でも使用される予定です。実行委員会ホームページで試聴ができます。

## 大分県民体育の歌

作詞：當所 壽人  
作曲：滝本利一郎

一 二豊の空は 紺碧に  
今ぞ世紀の 風を切る  
さんたるひかり つらぬいて  
おゝ はつらつと 県民の  
力はあふれ 花と咲く  
いざいざふるえ 青春の  
賛歌高らかに こだまして  
スポーツ大分 意気高し

二 おゝしく強く たくましく  
通ういのちは 火と燃えて  
制覇を描く 陸の上  
栄冠めざす 水の上  
見よくれないの 血はたぎる  
いざいざふるえ 青春の  
賛歌高らかに こだまして  
スポーツ大分 意気高し

三 仰げば遙か 紫の  
由布はさやかに 匂いたつ  
郷土のよぼう 身におうて  
錬磨の技を 今競う  
あゝ けんらんの 大絵巻  
いざいざふるえ 青春の  
賛歌高らかに こだまして  
スポーツ大分 意気高し